

特集

ジオパークと地域の活性化

- 4 日本列島全体の大地がジオパークだ 尾池和夫 (日本ジオパーク委員会 委員長、財団法人国際高等研究所 所長)
- 8 白滝ジオパーク 氷河期人類の営みを語る黒曜石産地 堀嶋英俊
- 10 洞爺湖有珠山ジオパーク 「変動する大地との共生」をテーマに 高橋俊也
- 12 アポイ岳ジオパーク 「あるもの探し」から始まったまちづくり 原田卓見
- 14 伊豆大島ジオパーク 環境観光まちづくりを推進 野村昌宏
- 16 糸魚川世界ジオパーク 目指す都市像に向け効果を期待 新潟県糸魚川市 糸魚川ジオパーク協議会事務局
- 18 南アルプス (中央構造線エリア) ジオパーク 海・山・川のダイナミズム 南アルプス世界自然遺産登録推進協議会 ジオパーク推進部事務局
- 20 恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク 日本一の恐竜化石発掘地を肌で感じる 松村誠一
- 22 山陰海岸ジオパーク 山陰海岸の地形・地質が育んだ暮らしと風土 戸田 康
- 24 隠岐ジオパーク 誇りを持って「隠岐」を語る 野辺一寛
- 26 室戸ジオパーク 隆起する大地、人と自然の関わりを体感 袖洞一央
- 28 島原半島世界ジオパーク 「活火山と人の共生」をテーマに誘客 大野希一
- 30 天草御所浦ジオパーク 大地の恵み活かし漁業から「恐竜の島」へ 崎田博之
- 32 阿蘇ジオパーク 巨大カルデラと広大な草原の魅力 石松昭信
- 34 霧島ジオパーク 環霧島の魅力、火山が育んだ雄大な自然 坂之上浩幸

世界遺産登録とまちづくり

- 42 東京都小笠原村 村民生活の安定を第一に考える 森下一男 (小笠原村長)
- 45 首長の思い 文化と自然が融合する工業都市 久保田后子 (宇部市長)

レギュラーレポート

- 36 合併市町村住民組織活性化支援事業 (石川県白山市) B級グルメに地域おこしの夢託す 越 新一
- 38 地域づくり団体探訪 NPO 法人まちづくり学校 多彩な先生による多様な人材の育成 新潟県新潟市
- 40 佐文綾子踊保存会 干ばつ乗り越えてきた雨乞い踊り 香川県まんのう町

48 センター通信

グラビア

- 2 ジオパークと地域の活性化
- 46 都道府県漫遊 【滋賀県】
- 47 手前みそですが… 【岐阜県飛騨市】



カールステン・ニコライ 《autoR》2010/2011

横浜市内で三年に一度開催される現代美術の国際展覧会、横浜トリエンナーレ (主催: 横浜市、NHK、朝日新聞、横浜トリエンナーレ組織委員会) が同市で開催されている。全体テーマは「TOUR MAGIC HOUR」。世界はどこまで知ることができるか?。現代美術のもつ多様な可能性を広く伝えようという試みだ。横浜美術館と日本郵船海岸通倉庫を主会場とし、三百点以上の作品が展示されている。

特徴ある活動を継続しているNPOや文化施設、大学との連携により、美術のみならず音楽、演劇、映画、古典芸能などのプログラムも数多く用意した。

東日本大震災から半年経過した現在、「困難を乗り越え少しずつ前進しようとする状況を、アートによって後押ししたい」と主催者。参加することが募金につながる作品や、被災地を知るトークなども行っている。

表紙の写真はイン・シウジエンによる作品《ワン・センチンス》。会期は八月六日(十一月六日)。(写真: 木奥恵三、写真提供: 横浜トリエンナーレ組織委員会)

表紙  
ヨコハマトリエンナーレ2011  
(神奈川県横浜市)